

岡崎茶の売り上げの一部を寄付 農林業振興に役立ててもらいます

【取材対応:7月13日(水) 14:00~】



岡崎市・幸田町を管内とするJAあいち三河（代表理事組合長：天野吉伸）は7月13日、当JAが生産・販売する「岡崎茶」の売上金の一部を岡崎市に寄付します。「岡崎茶」は岡崎市宮崎地区で栽培される「やぶきた」を原料として作るペットボトル茶で、平成23年7月の発売以来毎年、岡崎茶1本につき2円を岡崎市へ寄付し、市内農産物のPRや催事イベント活動などの農林業振興役立ててもらっています。今年度は14万4648円を寄付する予定で、これまでの累計は219万2634円となります。

岡崎茶について

岡崎市内の中山間地（旧額田町宮崎地区）で栽培する「やぶきた」を使ったペットボトル茶（1本500ml）。お茶本来の苦味とコク、すっきりとした喉越しが特徴で、JA産直店舗を中心に、行政関連の施設や市内のイベントなどでも販売を行っています。令和元年7月に岡崎女子短期大学の学生らとデザインを一新しました。



取材対応（岡崎茶寄付金授与式）

日時：7月13日（水）14:00～ 寄付金授与式（15分程度を予定）

場所：岡崎市役所東庁舎4階 第二来賓室（岡崎市十王町二丁目9番地）

出席者：（寄付金授与式）岡崎市 中根康浩市長、 JAあいち三河 天野吉伸組合長ら

<お問い合わせ> JAあいち三河 総合企画室 企画広報課（担当：岡田）

TEL：0564-55-3034 FAX：0564-55-2950 E-mail：kouhou@ja-aichimikawa.or.jp

※取材にお越しいただける際は、事前にご連絡ください。

※岡崎市役所より同内容の資料を報道機関様へ発表させていただきます。ご承知おきください。